



市議会だより

No.231 令和5年1月25日
発行／福生市議会

〒197-8501 福生市本町5番地
☎042(551)1511(代表)
☎042(551)1523(直通)



Twitter



Facebook



▲令和5年1月9日に開催された福生市成人式(実行委員会のみなさん)

※撮影のためマスクを外しています。

令和4年第4回定例会
11月29日～12月16日

障害者サービス・保育・道路整備等の事業に係る補正予算等を可決

令和4年度一般会計補正予算の概要

各種サービス・事業等に係る補正予算について審議し、全会一致で可決されました。

一般会計補正予算 (第9号) 補正額 1億8,441万2千円

- | | |
|--|-----------|
| ● 障害者サービス事業費 (訓練等給付費、障害児通所給付費等) | 1億71万3千円 |
| ● 高齢者福祉事業費 (おむつ等扶助費等) | 502万3千円 |
| ● 保育事業費 (東福保育園建設費補助金・ありんこ保育園改良費補助金等) | 4,080万1千円 |
| ● 用地費 (都市計画道路3・4・7号富士見通り線整備事業) | 5,691万2千円 |
| ● 個別教育支援費 (教育相談事業、スクールソーシャルワーカー活用事業等) | 639万6千円 |
| ● 契約額等の確定等に伴う減額補正 (リサイクルセンター空調設備改良工事等) | |

△8,551万4千円

主な事業

令和4年第4回定例会は、新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、11月29日から12月16日までの会期18日間で開催されました。
条例の制定や一部改正、補正予算など、市長提出議案15件、委員会提出議案1件が審議されました。
また、16名の議員による一般質問が行われました。
市民等から提出のあった陳情3件は不採択となりました。

13日	▼1月	議会運営委員会	9日	横田基地対策特別委員会	2日	第4回定例会4日目	▼12月	30日	第4回定例会2日目	29日	第4回定例会1日目	▼11月	14日	議会運営委員会
		議会運営委員会	8日	総務文教委員会	1日	第4回定例会3日目		22日	議会運営委員会	14日	議会運営委員会		22日	議会運営委員会
		議会運営委員会	7日	市民厚生委員会		議会運営委員会		14日	議会運営委員会		議会運営委員会		14日	議会運営委員会
		議会運営委員会	6日	建設環境委員会		議会運営委員会		14日	議会運営委員会		議会運営委員会		14日	議会運営委員会
		議会運営委員会	6日	建設環境委員会		議会運営委員会		14日	議会運営委員会		議会運営委員会		14日	議会運営委員会
		議会運営委員会	6日	建設環境委員会		議会運営委員会		14日	議会運営委員会		議会運営委員会		14日	議会運営委員会
		議会運営委員会	6日	建設環境委員会		議会運営委員会		14日	議会運営委員会		議会運営委員会		14日	議会運営委員会
		議会運営委員会	6日	建設環境委員会		議会運営委員会		14日	議会運営委員会		議会運営委員会		14日	議会運営委員会
		議会運営委員会	6日	建設環境委員会		議会運営委員会		14日	議会運営委員会		議会運営委員会		14日	議会運営委員会
		議会運営委員会	6日	建設環境委員会		議会運営委員会		14日	議会運営委員会		議会運営委員会		14日	議会運営委員会
		議会運営委員会	6日	建設環境委員会		議会運営委員会		14日	議会運営委員会		議会運営委員会		14日	議会運営委員会

◆会議の開催状況と審議日程◆

◆主な内容◆

- ◆一般質問(要旨)……2～5面
- ◆行政視察報告……5面
- ◆可決等された案件……6面
- ◆議案の審議結果……7面
- ◆委員会の審査……7～8面
- ◆特別委員会活動……8面

一般質問（要旨）

「市政のここを問う」

今定例会では、16名の議員が市政全般にわたり一般質問を行いました。
 要旨は1～2問とし掲載しました。
 会議録は1月下旬頃に市役所情報コーナー及び図書館に配置します。
 また、福生市ホームページにも掲載しますので、ぜひご覧ください。
 なお、一般質問通告一覧は、福生市議会ホームページに掲載しています。
 ※録画映像を議員名左横のQRコードよりご覧いただけます。



学童クラブについて



正和会
 武藤 政義 議員



質問 令和4年度当初予算に盛り込まれた福生第一小学校内の学童クラブ設置の進捗を伺う。また、学校内に学童クラブがない他の小学校の状況と、今後の展開についても伺う。
市長 福生第一小学校内の学童クラブについては設置工事が完了し、令和5年4月から子どもたちを迎える準備を行っている。学校内に学童クラブのない2校について、福生第

四小学校は設置の方向性を調整中で、福生第五小学校は経路の安全面等から校内への設置が急務であり、令和6年4月からの校内設置を目指し準備を進めている。引き続き市内の全小学校の中に学童クラブを設置する計画を適切に推進していく。
多摩橋通りの工事について
質問 工事の進捗状況を伺う。
市長 東京都西多摩建設事務所に

確認したところ、アンダーパスの掘削工事は既に完了し、現在は擁壁を含めた周辺の工事に着手しており、令和7年1月頃完了予定。その後の整備を含め完成までには数年を要し、道路開通時期は現時点では未定とのこと。市としては交通渋滞の緩和や歩行者の安全性向上のため、引き続き都に対して1日も早い完成を要望するとともに全面的に協力していく。



▲工事が行われている多摩橋通り

福生駅西口地区市街地再開発事業に係る公共公益施設整備について



正和会
 小林 貢 議員



質問 令和5年12月に着工予定となっているが、事業の進捗状況と今後の見通しについて伺う。
市長 再開発事業に係る公共公益施設整備については、市ではこれまで当該再開発の事業地区内にスポーツアクティビティや文化発信交流などの諸機能を導入した公共公益施設の整備を計画し、令和3年度に福生駅西口地区市街地再開発準備組合に

よる基本設計を終えた。令和4年度は、準備組合から公共公益施設設計の詳細や事業内容について提案の説明を受け、質疑や検討を進めてきた。一方、昨今の世界的な建築資材の価格高騰による影響が懸念されることに加え、活用を見込んでいた都市構造再編集中支援事業補助金について、所管の国土交通省から現計画の一部スペースの整備費が対象外であると

の指摘を受けた。現状のままでは補助金の減額と各種コストの増加により建物取得について合意できないことが見込まれたため、資材高騰の状況等を見定めつつ、スケジュールや設計の見直し等の協議を始めた。市でも、他の財源や施設計画の工夫で補助を受けやすくないかなど、あらゆる手立てを模索し、国や東京都との折衝を始めている。



福生市における英語教育の現状と今後の取組について



正和会
 山崎 貴裕 議員



質問 本市における令和4年度スコア型英語4技能検定(GTEC)の状況について伺う。
教育長 令和4年3月に策定した福生市英語教育推進計画第2次に基づき、中学3年生に対し公費受検を実施した。英語を読む、聞く、書く、話すの4技能を総合したスコアで本市は全国平均を上回ったが、「話す」はまだ目標に満たないことから、

今後も生徒の英語の発話量を増やし、実際のコミュニケーションで活用できるように授業改善を推進していく。
東京都の体験型学習施設について
質問 都が立川市に新設する体験型学習施設「TOKYO GLOBAL GATEWAY GREEN SPRINGS」での学習に期待することや、具体的な活用計画を伺う。
教育長 当施設はデジタルとリアルを組み合わせ、世界中から来日し

た多様な文化と価値観を持つイングリッシュ・スピーカーと交流し、英語を話したくなるプログラムを体験できる。本市では市内小学5年生と中学2年生の全児童・生徒が令和5年3月までに体験する計画である。児童・生徒の視野を広げ、英語が通じた成功体験、言いたいことが話せない失敗体験も含め、英語学習の動機を高める機会としたい。



▲TOKYO GLOBAL GATEWAY GREEN SPRINGS

福生駅西口地区市街地再開発について



公明党
 堀 雄一郎 議員



質問 誘致される産業や、にぎわいの創出と住宅整備への所見を伺う。
市長 本事業は準備組合と市の公民連携によるもので、にぎわいの創出について、民間店舗との連携を視野に入れる必要がある。今後、店舗に入る事業者等が固まり次第、公共公益施設との連携のもと、どのようににぎわいの創出を行うか協議していく。創業支援等に関しては、現在、

公共公益施設への導入は想定していないが、マルチスペースの整備も予定しているため、民間企業に利用いただくことや、準備組合で産業誘致や起業支援について意見交換することも可能。なお、当該地区には178戸の住宅整備を見込んでいる。
高齢者補聴器の購入費助成について
質問 本市もぜひ制度の導入を検討いただきたいが、所見を伺う。

市長 都内のいくつかの自治体が助成していることは認識しているが、加齢性難聴は高齢者全てに起こり得るため、自治体ごとにサービスに差が生じないように、国や東京都が主体となって実施すべきと考えている。そのため東京都市長会から都へ補助の充実を要望している。現時点で実施の予定はないが、国または東京都の補助が充実した場合に検討したい。



新型コロナウイルス感染症流行下での水辺の楽校の運営について



正和会
串田 金八 議員



質問 小・中学校の児童・生徒を対象に多摩川で活動しているとのことだが、感染症流行下においてどのような活動を行ってきたのか。

市長 水辺の楽校は国土交通省が進めているプロジェクトで、福生市は平成16年に登録され、川の志民館等を拠点に自然体験学習など大きく4つの事業を行っている。令和2年度及び3年度においては、感染症の

流行により諸事業の開催を自粛せざるを得ず、「多摩川で遊ぼう!」「多摩川サポーターズ」は毎月1回の開催を中止とした月もあった。しかし、途切れなく自然学習の場を提供するため、バードウォッチングに関する動画をYouTubeで配信したり、多摩川の水生物を紹介する下敷きを小学校に配付するなどした。令和4年度は、感染対策を徹底して

事業を中止せず計画どおり実施している。また、多摩川を題材とする総合的な学習の時間への専門的な講師の派遣、子どもたちの手でヤマメの卵をふ化させ稚魚を放流する2事業は、学校側や児童・生徒の協力もあり、ほぼ例年どおり開催できた。引き続き感染症対策を行いながら、水辺の楽校事業を通じて積極的な環境学習の推進に取り組みたい。



▲感染症対策を徹底して行っている水辺の楽校

東京都パートナーシップ宣誓制度に対する取組について



公明党
五十嵐 みさ 議員



質問 11月から運用されたこの制度の概要と、都と都内自治体や民間事業者との協定の締結について伺う。

市長 この制度は、双方またはいずれかが性的マイノリティであり、互いを人生のパートナーとして宣誓するもので、その届出の受理証明書が交付される。また、子どもがいる場合、学校や保育園での保護者対応など困りごとの軽減につなげるため、

希望に応じ、証明書に子の名前を記載できる。婚姻制度と異なり、法律上の効果は生じないが、都営住宅への入居申込み等、都の事業へ活用ができる。都は独自に制度を導入した16区市と協定等を締結し、独自の証明書等でも都の事業に活用できるが、協定の締結がなくとも都の制度の活用は可能となっている。

質問 都からは各市区町村の施策

へも制度活用の協力が依頼されているとのことだが、本市の対応を伺う。

生活環境部長 本市でも証明書を活用した事業などを検討するため、パートナーシップ制度検討会を立ち上げ、都の事業に準じ市営住宅の入居などを検討しており、令和5年度から順次活用できるよう進めている。併せて、多様な性に関する市民及び事業者への理解推進も図りたい。



▲パートナーシップ宣誓制度のPRカード

新型コロナウイルス感染症の影響下における産業振興について



正和会
幡垣 正生 議員



質問 コロナ禍におけるこれまでの市内事業者支援の取り組みと、今後の産業振興について伺う。

市長 令和2年の感染拡大以降、支援相談窓口の開設や事業継続応援金給付事業、プレミアム付商品券事業や福生市商工会のキャッシュレス決済ポイント還元事業の支援、感染症対策強化支援事業等を順次実施した。今後の産業振興では、令和3年

度に地域の産業力強化や社会活動の変化への施策をまとめた福生市地域産業活性化計画を策定、都の承認を得て事業費補助金を受けた。今後も各関係機関と連携し振興に努めたい。

事業者数の減少の抑制について

質問 市内事業者数はコロナ禍や高齢化、後継・継承者不在等で減少傾向にある。市の考えと対応を伺う。

市長 令和3年度に本市、昭島市

と両商工会で「福生・昭島地域の未来をつなぐ協議会」を設立。事業承継支援では関係機関との連携を強化し、相談窓口の設置やセミナー等で事業承継の重要性や必要性を啓発。創業支援では新たな創業者の掘り起こしから空き店舗活用補助事業へつなげ、事業者数向上に努めており、これらの取り組みで事業者数減少の抑制と市の産業活性化につなげたい。



▲福生・昭島地域の未来をつなぐ協議会が作成したリーフレット

福生市における特別支援教育について



正和会
石川 義郎 議員



質問 本市における特別支援教育の現状と課題について伺う。

教育長 現在、小学校2校、中学校1校に知的障害特別支援学級、小学校1校、中学校1校に情緒障害特別支援学級、小学校1校に通級制の言語指導学級「ことばの教室」を設置。また、通常学級に在籍したまま特別指導を受けられる特別支援教室を全小・中学校に設けている。特別

支援教育の専門性が今まで以上に求められているため、教員の指導力のさらなる向上が課題である。令和5年3月を目途に福生市特別支援教育推進計画第二期・第二次実施計画及び福生市特別支援教育プログラムの改訂作業を併せて進めている。

学校教育における体験活動について

質問 本市の学校教育における体験活動について伺う。

教育長 体験的な学習活動や学校行事は、教育指導に極めて重要であり、令和4年度は、東京都教育委員会の「子供を笑顔にするプロジェクト」に全校が応募するよう推奨。芸能人の一日校長招へいなど、子どもたちが笑顔になるであろう様々な体験活動を申請し、全校が採択された。今後も活動が充実するよう指導・支援したい。



▲ことばの教室の様子(第七小学校HPより)

関係人口について



正和会
佐藤 弘治 議員



質問 交流人口とも定住人口とも異なる人口の考え方「関係人口」についての所見を伺う。

市長 地域と様々な形で関わる人々を意味するもので、関係人口がまちづくりの担い手となり地域の活性化に寄与する取り組みが広がっており、市外の方がイベント等に参加することで活性化やまちの魅力向上につながると考える。都市部におい

ては、地域への情熱や愛着を有し来訪される傾向があると思われる。今後もまちを広くアピールし、市外の方々が福生市のファンとなり、市の魅力の発信、浸透に寄与し、移住・定住へつなげることを期待したい。

小中一貫校の検討について

質問 令和における福生市立学校の在り方検討委員会における本市の小中一貫校導入の検討状況を伺う。

教育長 同委員会は、教育課題の解決、学校教育に対する市民の思いや願いの実現という観点から設置。小中一貫校に関する検討については、教育委員会から、市立学校の現状や法令上の位置づけ、施設形態等を説明し、各委員から必要性や期待、不安や課題などの意見をいただき、共有した。今後は、方向性等の協議を深め、年度内に提言をいただく予定。



▲関係人口とは(総務省HPより)

人と環境にやさしい「農」と「食」について



生活者ネットワーク
三原 智子 議員



質問 環境に配慮した農業の取り組み、地域農業と密接に係る食育の取り組みについて伺う。

市長 環境に配慮した農業については、福生市農業振興計画の基本方針「活力ある農業経営の推進」の中で環境にやさしい農業を推進すると定めており、福生市農業委員会や各関係機関と連携し、東京都エコ農産物認証制度の認証取得の推奨に取り

組んでいる。これは、基準に基づき化学合成農薬と化学肥料を削減して作られた農産物を認証する制度で、認証を受けた生産者は認証マークを付けて販売が可能。現在市内8名の農家が計74品目の認証を取得している。地域農業と密接に係る食育の取り組みについては、計画の基本方針「農のあるまちづくり」の中で地産地消と食育を推進すると定めて

おり、学校給食へ野菜の提供や、農業委員会等と連携し、市内イベント等での直売など、地場産農産物の供給を通じ食育を推進するほか、市内小学校での米や落花生栽培等の農業体験学習、幼稚園や保育園に対し地域の農家によるサツマイモの収穫体験等を実施いただいている。今後も農業委員会や市内農家等と連携し、食育の推進に努めたい。



▲東京都エコ農産物認証マーク

地域コミュニティについて



正和会
小澤 芳輝 議員



質問 コロナ禍における地域コミュニティの現状と今後の展開を伺う。

市長 以前のような地域コミュニティに完全には戻らない中、まずは町会・自治会を活性化するため、町会長協議会の地域活性化検討部会の提案でPR動画と紹介パネルを作成して市役所で展示・放映し、町会・自治会の魅力を発信した。同時に、全戸配布している町会長協議会の会

報「ちいき」で加入促進を図った。地域コミュニティは市民主体のまちづくりに欠かせず、市も新たな施策の提案などで今後も密接に協力し、まちづくりを共に進めたい。

居場所づくりとしての町会・自治会館等の活用について

質問 サークル活動以外で、独居高齢者等が2、3人で集まる場所として町会・自治会館、公園等を利用

したい場合、活用の現状と考え方は。

市長 気軽に集まれる交流の場・仲間づくりの場として、町会・自治会の会館を活用して小地域福祉活動等が行われ、公園ではラジオ体操やグラウンドゴルフ等高齢者の交流の場に使われている。今後は市職員の派遣等で活動を引き続き支援し、公園は地域コミュニティの場として利用しやすいよう維持管理に努める。



▲市役所で展示・放映したPR動画と紹介パネル

幼児専用車（園児バス）の安全管理について



公明党
青木 健 議員



質問 静岡県内で発生した園児バス事故を受け、市内保育所等が送迎等で使用するバスの運行状況と安全管理について伺う。

市長 本市では、万が一にもこのような事故が起きないように気を引き締めている。市内の運行状況は、幼稚園4園で送迎用として、一部の保育園で行事に限定して運行。安全管理については、各法人・施設の責任

で行われているが、今回の事故を受け、報道翌日には市の幼稚園担当者から口頭で確認等を行った。また、国も今回の事態を非常に重く受け止めており、自治体等に安全管理に関する緊急点検と実地調査を求めた。これを受け、東京都は点検のためのチェックシートを作成し、市区町村に展開。このシートには運行の実態を確認するほか、安全管理マニュアル

の有無などが含まれており、安全管理マニュアルを作成していた施設は市内4園のうち2園であった。現在、幼稚園2園に対する実地調査が終了、他の2園も12月中には完了予定。尊い命を預かるという意味で行政の役割は極めて重大であり、現時点で送迎バスに関する制度上の規制等が十分でない面もあるが、柔軟に対応し、幼い命をしっかりと守りたい。



子育て支援策が奏功しているかについて



日本共産党
池田 公三 議員



質問 日経新聞8月27日付の「福生 子育て支援策奏功」の記事は、国勢調査の結果に基づいて、若年女性人口が増加していることを根拠としている。しかし、住民基本台帳で調べると減少している。市としてはどう考えているか。

市長 記事は独自に取材された客観的データであり、「日経クロスウーマン」の共働き子育てしやすい街

ランキング7年連続全国トップテン入りした事実も踏まえた多面的な評価である。「子育てするならふっさ」をスローガンに進めた支援策が記事に扱われたことは喜ばしく、なお一層の取り組みを進める糧になる。

質問 国勢調査の人口と住民基本台帳の人口では大きな差異がある。市の子育て支援策は、人口減少対策としては効果を発揮していないと考

える。市はどう考えているか。

企画財政部長 人口減少対策の定住化施策については、人口ビジョンと総合戦略に基づき、令和2年度から総合計画（第5期）基本計画の重要施策として進めている。現時点では、計画終了時の人口目標値を上回っているが、令和6年度末に下回りそうな場合は、施策や目標設定を見直し効果的なものに改定する。



米軍横田基地について



日本共産党
市毛 雅大 議員



質問 9月10日に空中給油機がブームと呼ばれる装置を機体から出したまま横田基地に緊急着陸した旨の報道があったが、国からの情報提供の有無等を伺う。

市長 国からの情報提供は受けていなかった。今般、国に確認したところ、報道があったことは承知しているが、米軍機の飛来の詳細については米軍の運用に関するものであり、

米軍はこれを明らかにしていないとの回答であった。この回答を受け、11月29日に市から国に対して、横田基地の運用に関しては適時適切に情報提供するように申し入れた。

入札等の公契約の制度について

質問 本市における制度のこれまでの経過と現状、今後の課題を伺う。

市長 市の発注する入札・契約では、設計金額に応じた制限付一般競

争入札や指名競争入札等を行う中で、談合や贈収賄、ダンピング受注等を防ぐ契約事務の改善を重ねてきた。また、東京電子自治体共同運営電子調達サービスの電子入札を活用し、入札時の談合や予定価格漏洩リスクの回避を図っている。今後も不断の見直しと改善を求められており、公共工事やサービスの質の向上に適切に取り組みたい。



▲東京電子自治体共同運営サービスストップページ

子育て支援策の伴走型支援について



公明党
原田 剛 議員



質問 本市が行う妊娠・出産から2歳児までの相談支援について伺う。
市長 市では妊娠届出時より全ての妊婦と面接し個別支援プランを作成、利用できるサービス等をお伝えし、妊娠期から子育て期の入り口までの見通しを立てている。心身の不調や経済的困難等で継続的な支援が必要な場合は、利用者同意の上で保健師から連絡し、関係機関と連携し

て支援を行い安心して出産・子育てができるよう準備を進める。出産後は28日以内に各家庭に助産師、保健師が訪問、必要があれば適切な支援へとつなぐ。乳児期には親子同士の触れ合いと育児の疑問等を共有できる場を提供し、1歳になったお子さんのいる世帯を対象としたファーストパーサーサポート事業を実施するなど、妊娠期から乳幼児期まで親

子に寄り添いながら安心して子育てができるよう支援を継続していく。
質問 妊娠から育児期の経済的支援について伺う。
市長 令和4年度は、妊婦への臨時特別支援事業として5万円相当のカタログギフト「ふっさスマイルプレマギフト」を配付した。今後は国や都、近隣自治体の動向等も踏まえ、経済的支援の検討を進めていく。



▲ふっさスマイルプレマギフトカタログの表紙とポスター

子どもの貧困対策について



立憲民主党
市川 佳樹 議員



質問 子どもの学校生活を経済的に援助する就学援助制度の具体的な対策を伺う。
教育長 就学援助制度は、教育基本法第4条第3項及び学校教育法第19条並びに関係法令の規定に基づき、家庭の経済的理由により就学困難な児童または生徒の保護者に対し、学用品費、給食費等を支給するもので、支給対象者は、生活保護を必要とす

る保護者またはこれに準ずる程度に困窮していると認められる保護者。具体的な支給費目は、学用品費、修学旅行費、新入学児童・生徒学用品費、給食費などで、毎年、市内の全児童・生徒の保護者に対して申請書と通知文を配布して周知し、希望の有無の確認を含めた申請書を提出していただいている。
質問 貧困家庭の負担軽減のため、

小学校に制服(標準服)を取り入れられないか。
教育部参事 標準服の導入は、児童や保護者の思いや願い、地域の実情等を教育委員会や近隣校と十分検討を行った上で校長が最終的に判断すべきと考える。今後、市立の小中一貫校が実現する際には小学校への導入が検討事項に挙がる可能性はあるが、現時点では全くの白紙である。



行政視察報告

常任委員会及び特別委員会では、今後のまちづくりの参考にするため、特色ある事業を実施している先進市を視察しました。
なお、視察報告書の全文を市議会ホームページに掲載しています。
※右のQRコードよりご覧いただけます。



市民厚生委員会

令和4年10月3日(月)～4日(火)
視察先 ①大阪府東大阪市 ②③愛知県春日井市

① 市立障害児者支援センター「レピラ」について

「レピラ」は、子どもから大人まで「児者一貫」の切れ目のない支援を行うために医療、通園、通所、相談などの専門機能を備えた障害福祉拠点で、全般的な障害者就業・生活支援を行っている。

② ハートフルパーキングについて

ハートフルパーキングは、医療・介護事業者等が駐車スペースのない自宅に訪問する際、近隣の住宅・店舗駐車場の空いている時間を借りて駐車できる仕組み。地域全体でサービス提供体制の整備を図っている。



▲大阪府東大阪市の「レピラ」を視察

③ 地域生活支援拠点の運用について

地域生活支援拠点では、障がいのある方の重度化・高齢化や親なき後、また、家族の緊急事態への対応を図るなど、障がいのある人等が安心して暮らせるよう様々な支援が進められている。

総務文教委員会

令和4年10月24日(月)～25日(火)
視察先 ①兵庫県小野市 ②兵庫県姫路市

① 小中一貫教育の取り組みについて

平成16年から小中連携教育に取り組み、平成28年に8校ある小学校、4校の中学校を4つの中学校区に分け小中一貫教育校となる。特徴としては、脳科学を取り入れ、また、9年間を5年と4年に分けて小学校へ通うのは5年生まで、6年生からは中学校へ通い教科担任制を敷いている。

② 小中一貫教育の取り組みについて

市の調査から、いじめや不登校、勉強が嫌いになる数値が上がる中1ギャップ解消に着目し、「学力向上」と「人間関係の育成」を目指して市内全35のブロックで小中一貫教育が進められている。3つの中学校区では、義務教育学校として「施設隣接型」「施設分離型」「施設一体型」の3つの形態で設置されている。



▲兵庫県姫路市での小中一貫教育について視察

建設環境委員会

令和4年10月24日(月)～25日(火)
視察先 ①②京都府宇治市 ③滋賀県守山市

① 宇治市産業戦略(改訂版)について

「宇治市産業戦略」を策定。策定会議では、事業者支援のワンストップの窓口や新たな産業の創出が必要との意見が出された。

② 宇治市産業支援拠点宇治NEXTについて

市と商工会が「産業支援拠点宇治NEXT」を開設。ワンストップの窓口とし、柔軟でスピード感のある対応が可能となった。市内産業の発展を目的として、産業交流拠点「うじらば」を開設。人と人の繋がりから新たなコミュニティや事業が生まれるよう支援している。



▲京都府宇治市「宇治NEXT」を視察

③ 自転車を中心としたまちづくりについて

守山市は、琵琶湖沿岸という地の利を活かして自転車を活用した地方創生に着手し、地域活性化・振興に役立てることに成功している。「ビワイチの発着地のまち守山」としてイベント等は民間が主導で行い、行政は支援に全力を尽くすことで大きな成果を上げている。

横田基地対策特別委員会

令和4年10月31日(月)～11月1日(火)
視察先 ①航空自衛隊小牧基地 ②愛知県小牧市

① 小牧基地について

航空自衛隊小牧基地は、日本列島の東西を結ぶ交通の要衝に設けられ、災害派遣や国際援助活動等、航空自衛隊の航空輸送の任務や重症患者の搬送、隊員の各種教育などの任務を行っている。当基地では、管制隊や気象隊施設、当基地にしかない空中給油機や輸送機、消防隊、救難機(ヘリコプター)等が配備されている。管制隊は、県営名古屋空港に離発着する航空機の管制業務を担っている。

② 小牧市の基地対策について

小牧市は、自衛隊機、民間航空機、また、隣接する三菱重工業の騒音等の問題があり、騒音対策に苦慮している。騒音対策としては、空港の設置管理者である愛知県が国土交通省の基準に準じて民家防音事業などを行っている。



▲航空自衛隊小牧基地を視察

可決等された案件(要旨)

●福生市議会議員及び福生市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例

公職選挙法施行令の一部改正に伴い、選挙運動用の自動車の使用並びに選挙運動用ビラ及びポスター作成の公費に要する経費に係る限度額を引き上げるため、条例を改正するもの。

●福生市学童クラブ条例の一部を改正する条例

福生第一小学校内に「臨時スマイルクラブ」を新設することに伴い、第2武蔵野台クラブを廃止するとともに、福生市外から福生市立小学校に就学している児童を学童クラブの対象学童とするほか、育成料の免除に関する規定を整理するため、条例を改正するもの。

●福生市営住宅条例の一部を改正する条例

木造市営住宅の取り壊しに伴う戸数変更のため、条例を改正するもの。

●地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例

地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴い、職員の定年の引上げに関する規定を整備するため、関係する条例を改正するもの。

●福生市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例

市長等の損害賠償責任の一部免責に関し必要な事項を定めるため、条例を制定するもの。

●福生市個人情報の保護に関する法律施行条例

個人情報の保護に関する法律が改正され、地方公共団体の個人情報保護制度が同法の対象となることに伴い、法の施行に必要な事項を定めるため、市の個人情報保護条例を廃止し、新たに法の施行条例を制定、関係する条例を整備するもの。

●福生市個人情報保護審査会条例

個人情報開示決定等に対する審査請求及び個人情報開示の適正な取り扱いについて、調査審議等を行う福生市個人情報保護審査会を設置するため、条例を制定するもの。

●令和4年度福生市一般会計補正予算(第9号)

障害者福祉費及び生活保護費の増額、保育園建設費等への補助などを実施するにあたり、歳入歳出予算の総額にそれぞれ1億8441万2千円を追加し、予算総額を299億3920万5千円とするもの。

●福生市個人情報の取得について

中央図書館の開架書架用備品の取得にあたり、予定価格が2千万円以上となることから、条例の規定により議会の同意を得るもの。

●福生市営プールの指定管理者の指定について

令和5年3月31日で指定期間終了となるが、引き続き指定管理者による管理を継続するため、議会の議決を求めるもの。

●福生市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例

東京都の給与改定に準じて特定任期付職員の期末手当の支給割合を改定するとともに、令和4年12月期の期末手当の支給

●福生市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

一般職の職員と同様に、福生市長等の期末手当の支給割合を改定するとともに、令和4年12月期に支給する期末手当の支給割合の特例を定めるもの。

●福生市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例

福生市長等の期末手当の支給割合を改定するとともに、令和4年12月期の期末手当の支給割合の特例を定めるもの。

●福生市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

東京都の給与改定に準じて特定任期付職員の期末手当の支給割合を改定するとともに、令和4年12月期の期末手当の支給

●福生市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

福生市議会議員に支給する期末手当の支給割合を改定するとともに、令和4年12月期の期末手当の支給割合の特例を定めるもの。

●福生市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例

福生市長等の期末手当の支給割合を改定するとともに、令和4年12月期に支給する期末手当の支給割合の特例を定めるもの。

●福生市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

東京都の給与改定に準じて一般職の職員の給料表及び勤勉手当の支給割合を改定するとともに、令和4年12月期の勤勉手当の支給割合の特例を定め、関係する条例を整備するもの。

●令和4年度福生市一般会計補正予算(第10号)

議案第62号から第65号までの給与等の改定に係る条例の改正に伴い、議員人件費及び各科目に計上している職員人件費を補正する必要があるため、特別提案するもので、特別会計については当初予算の範囲内で執行が可能であることから一般会計のみの補正として、既決予

●福生市議会の個人情報保護に関する条例

議会における個人情報保護の取扱いについて必要な事項を定めるため、条例を制定するもの。

●福生市議会の個人情報保護に関する条例

議会における個人情報保護の取扱いについて必要な事項を定めるため、条例を制定するもの。

●福生市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例

東京都の給与改定に準じて特定任期付職員の期末手当の支給割合を改定するとともに、令和4年12月期の期末手当の支給

●福生市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

福生市議会議員に支給する期末手当の支給割合を改定するとともに、令和4年12月期の期末手当の支給割合の特例を定めるもの。

陳情

結論の付いた陳情は次のとおりです。

◆不採択

○学校給食費無償化の陳情書(4・16号)
(不採択理由)
継続的に給食費無償化という扶助を行うためには、財源の継続的な確保が保証されなければならず、国による議論とともに財政措置がなければ、持続可能な制度になり得ないことから、意に沿いません。

○市長の給料減額を求める陳情書(4・17号)
(不採択理由)
市長の給料については、福生市特別職報酬等審議会の答申により、その職務と職責に対応し、類似団体の平均並みに引き上げることが適当であるとの判断がされ、議会においても答申が尊重され条例改正をすることから、意に沿いません。

○市長の退職手当の廃止を求める陳情書(4・18号)
(不採択理由)
市長の退職手当については、職務職責に対する勤続報酬としての性質が強く、退職手当の支給は妥当であることから、意に沿いません。

討論

●学校給食費無償化の陳情書

賛成
子育て支援策の中でも経済的支援の施策こそが、子育て世代から今一番求められていること。
本来無償であるべき義務教育の現実は、保護者負担が大きすぎる。
子育て世代の市外への転出にストップをかけ、福生市への転入者の増加も期待できること。
福生市には、毎年17億円の基地交付金があるという強みがあり、1・4億円の学校給食費無償化が出来ないわけではないこと。
2017年時点で、全国で既に83もの自治体が独自に学校給食費無償化を実施しており、さらに、コロナ禍に苦しむ保護者に対し、国の臨時交付金を活用して学校給食費を無償化した自治体が224自治体に急増していることから、福生市の未来を担う子供と子育て世帯を大切にすため、本陳情に賛成する。

賛成

これまで貧困や格差の問題に取り組んできたが、学校給食費無償化の実現により、今困っている人や、長い目で見て助かる人がたくさんいること。
本来、学校給食費に対して、予算をつけるのは、国がやるべきことであり、東京都、国に対して意見書を提出するよう求めていることに共感できることから、本陳情に賛成する。

※そのほか次の議案等に対しても討論がありました。

●福生市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例
●福生市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

●福生市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例

●福生市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

議案の審議結果 (○賛成 ×反対)

録画映像をご覧ください



ネット:生活者ネットワーク

議案番号	議案名	正和会	公明党	日本共産党	ネット	立憲民主党	議決結果
市長提出議案							
議案第52号	福生市議会議員及び福生市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決
議案第53号	福生市学童クラブ条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決
議案第54号	福生市営住宅条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決
議案第55号	地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例	○	○	○	○	○	可決
議案第56号	福生市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例	○	○	○	○	○	可決
議案第57号	福生市個人情報の保護に関する法律施行条例	○	○	○	○	○	可決
議案第58号	福生市個人情報保護審査会条例	○	○	○	○	○	可決
議案第59号	令和4年度福生市一般会計補正予算(第9号)	○	○	○	○	○	可決
議案第60号	財産の取得について	○	○	○	○	○	可決
議案第61号	福生市営プールの指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	可決
議案第62号	福生市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決
議案第63号	福生市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	可決
議案第64号	福生市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	可決
議案第65号	福生市の一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決
議案第66号	令和4年度福生市一般会計補正予算(第10号)	○	○	○	○	○	可決
委員会提出議案							
委員会提出議案第4号	福生市議会の個人情報の保護に関する条例	○	○	○	○	○	可決

委員会の審査から

各常任委員会から報告された
主な審査概要をまとめました

建設環境委員会

12月6日に委員会が開催され、2件の議案を審査し、原案のとおり可決されました。

●福生市営住宅条例の一部を改正する条例

問 市営住宅の木造住宅はあと何件残っているのか。また、鉄筋住宅への移転勧奨等は行っているのか何う。

答 現存する木造住宅は合計8戸。移転勧奨については、毎年電話で移転に関わる補償や移転先等の案内、建物の耐震性などを説明している。高齢者世帯が多いため、なかなか引越しができないという声も多く、個々の状況の変化を見て引き続き交渉を続けていく。

●令和4年度福生市一般会計補正予算(第9号)
(建設環境委員会所管分)

問 東福生駅自由通路整備事業について、基本設計は令和4年度、実施設計は5年度、工事は6年度からとなっているが、基本設計の延長により、竣工時期が遅れることにつながるのか何う。

答 基本設計は、駅全体の考え方や大まかな位置関係についての検討を行

っている。基本設計の延長における全体工期への影響は、現時点ではないものとして進めている。今後、設計を進める段階で変更等が生じるような場合は、改めて議会に報告させていただく。



▲バリアフリー化を進める東福生駅自由通路

市民厚生委員会

12月7日に委員会が開催され、2件の議案を審査し、原案のとおり可決されました。

●福生市学童クラブ条例の一部を改正する条例

問 学童クラブの校内設置のメリットについて何う。

答 福生第一小学校の学童クラブは、武蔵野台児童館までの経路等に課題があり、学校内に学童クラブができることで、児童の安全と安心を確保することができるとしている。

●令和4年度福生市一般会計補正予算(第9号)
(市民厚生委員会所管分)

問 介護及び訓練等給付事業の訓練等給付費増額の理由について何う。

答 訓練等給付費のうち共同生活援助は、近年、近隣市にグループホームが多数開設されたことが要因と考える。また、就業継続支援サービス費は、利用を控える動きが緩和されてきたことや、精神疾患等により離職された方の社会復帰を目指す動きが進んだものと分析している。

問 東福保育園建設費補助金について、改善の内容を何う。

答 園舎は建築後46年が経過し、バリアフリーや各種設備の経年劣化に対応する。また、認可定員全体を5名増員し、待機児童が発生しやすい0歳・1歳の定員を11名増、2歳から5歳の定員を6名減とする。

問 福生市議会議員及び福生市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例

問 この条例の一部改正の背景と経緯について何う。

答 公職選挙法施行令に規定する公営単価については、3年に一度基準額の見直しが行われている。国においても物価変動、消費税率の引上げ、限度額を改定したことで本市も準拠し、限度額を改定した。

問 この改定の周知について何う。

答 直近の選挙である令和5年4月執行の福生市議会議員選挙からとすることから、立候補予定者の説明会で周知するとともに、配布する届出書類の中に記載する予定である。

●地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例

問 今回の改正による職員体制への影響や市の財政への影響について何う。

答 定年引上げに伴い、定年引上げ期間中には職員数への影響が予想されるが、毎年一定数の新規採用を行うなど計画的な採用に取り組む必要がある。財政への影響は、60歳を超える職員の給料が

60歳時の7割水準となり、人件費は増加傾向になると考えている。

●福生市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例

問 賠償命令が出た場合は、免責の範囲であれば市が負担するのか何う。

答 免責の範囲は、市が負担することになる。例えば、市長個人に対して市が被った損害賠償を請求する場合は、この条例が適用されれば、市長の基準給与年額の6倍の賠償額で済むことになる。

●福生市個人情報の保護に関する法律施行条例

問 個人情報の保護に関する法律では要配慮個人情報に特に配慮を要する条例要配慮個人情報の規定できるとされているが、これについてどのような検討が行われたか何う。

答 条例要配慮個人情報の規定の必要性については、福生市個人情報保護審査会に対して諮問を行い、審議を行った。現時点では規定する必要がないとの答申を受け、本条例では規定は設けていない。

●福生市個人情報保護審査会条例

問 今回新たにこの条例を制定した理由を何う。

答 今回の法改正に伴い、個人情報の保護に関する法律の適用対象とならない市議会からの諮問



▲現在の東福保育園

総務文教委員会

12月8日に委員会が開催され、8件の議案を審査し、原案のとおり可決されました。また、陳情3件は不採択となりました。

について所掌すること
しているため、法施行条
例の中で審査会について
規定するのではなく、審
査会に関する新規条例と
して制定するものである。

●令和4年度福生市一般
会計補正予算(第9号)
(総務文教委員会所管分)

問 認定ことも園整備
事業債の廃止とあるが、
これに代わる財源の確保
について伺う。

答 保育所等整備交付
金の減少に伴い廃止する
4500万円の財源確保
は、都補助金である市町
村総合交付金の充実に生
じた2600万円の余剰
分、また、認定ことも園
建設費補助金に係る補助
額の250万7千円の増
額分のほか一般財源16
49万3千円を充当する。

問 教育相談事業につ
いて、備品購入費の内容
と備品等移転委託料につ
いて伺う。

答 教育相談室の一部
機能移転に伴う備品費用
で、スクールソーシャル
ワーカーが使用する机、
椅子、プリンター等の費
用である。移転委託料の
内容は、すでに教育相談
室内にあるロッカー等の
移転に伴う委託料である。

問 中央体育館管理事
務において、教育相談室
の移転に伴い、中央体育
館2階の3部屋の使用が
制限されると思うが、体
育協会及び各種団体との
合意について伺う。

答 体育協会及び利用
団体には丁寧の説明し、
趣旨を十分にご理解いた
だいでいる。

●財産の取得について
問 中央図書館の備品
購入ということだが、ど
のような備品か伺う。

答 利用者が図書を自
由に手に取ることができ
るエリアの壁面書架以外
の木金混合・木製書架計
68台で、表面には多摩産
材が使用されている。既
存の壁面書架については、
塗装等を施し、再度利用
する。

●福生市営プールの指定
管理者の指定について
問 指定管理者決定の
決め手となった事項につ
いて伺う。

答 基本方針や事業計
画、運営体制等と組織、
職員配置計画等11項目に
ついて審査し、有限会社
ブイフィールドがほとん
どの項目で評価が高かつ
たため。

問 市が業務委託では
なく指定管理を選択した
理由について伺う。

答 市営プールが仕様
書どおり業務を行っている
ただ、業務委託に比べ、
裁量権が大きく独自の工
夫を事業者に行っていた
点で、民間の能力
を十分に活用し、サ
ービス向上や効率的な運
営を目指すという指定管
理者制度のメリットを生
かせるものと判断した。

問 関係する他の条例が、
総務文教委員会において
審査され可決されている
ことから、本委員会で提
案した本条例についても、
原案のとおり可決された。

また、兵庫県西脇市へ
の行政視察の実施が決定
した。令和5年1月24日
25日の日程で、議会議事
の一環である議会DX
(デジタル・トランスフ
ォーメーション)の取り
組みを調査する。本委員
会に常時出席を求めている
委員外議員も参加する
ことが決定した。

そのほか、定例会の会
期や本会議の議事日程、
一般質問、議案、市民等
から提出された陳情の取
り扱い等の協議及び議会
だよりの編集を行う議会
運営委員会が、閉会中も
含め9回開催された。



▲福生市営プール

議会運営委員会

12月13日に委員会が開
催され、1件の議案を審
査し、原案のとおり可決
されました。

●福生市議会の個人情報
の保護に関する条例
問 関係する他の条例が、
総務文教委員会において
審査され可決されている
ことから、本委員会で提
案した本条例についても、
原案のとおり可決された。

また、兵庫県西脇市へ
の行政視察の実施が決定
した。令和5年1月24日
25日の日程で、議会議事
の一環である議会DX
(デジタル・トランスフ
ォーメーション)の取り
組みを調査する。本委員
会に常時出席を求めている
委員外議員も参加する
ことが決定した。

そのほか、定例会の会
期や本会議の議事日程、
一般質問、議案、市民等
から提出された陳情の取
り扱い等の協議及び議会
だよりの編集を行う議会
運営委員会が、閉会中も
含め9回開催された。

そのほか、定例会の会
期や本会議の議事日程、
一般質問、議案、市民等
から提出された陳情の取
り扱い等の協議及び議会
だよりの編集を行う議会
運営委員会が、閉会中も
含め9回開催された。

特別委員会活動から：

横田基地対策
特別委員会

12月9日に委員会が開
催され、1件の議題につ
いて審査しました。

1 横田基地に関する情
報等について

①10月11日から21日にサ
ムライ即応監視が実施さ
れ、航空機騒音の苦情が
2件、PASの問合せが
1件あった。

②12月5日に在日米軍の
リバティー制度が変更さ
れ、午前0時から午前5
時まで禁止であった基地
の外の公共の場での飲酒
制限が、午前1時から午
前5時までに変更された。

2 新型コロナウイルス
ワクチン接種事業について

最終報告書の構成等に
ついて意見聴取した。



▲委員会の様子

新型コロナウイルス
感染症対策特別委員会

12月9日に委員会が開
催され、3件の議題につ
いて審査しました。

1 福生市における新型
コロナウイルス感染症対
策について

前回、9月16日以降の
福生市新型インフルエン

10月18日に60歳以上
の方への追加接種券(5回
目)を発送、11月24日に
6か月以上4歳以下の乳
幼児接種を開始したとの
報告があった。65歳以上
の5回目接種率は68.34
%となっており、全国の
26.63%を大きく上回っ
ているとの報告があった。



▲乳幼児への1回目ワクチン接種通知

3 新型コロナウイルス
感染症対策特別委員会第
二回調査結果報告書(案)
について

次回定例会(令和5年第1回)のお知らせ(予定)

日	月	火	水	木	金	土
2/26	27	28 一般質問 本会議 午前10時開会	3/1 一般質問	2 一般質問	3 一般質問	4
5	6	7 予算審査特別委員会 午前10時開会	8	9	10	11
12	13	14 常任委員会 午前10時開会	15	16	17	18
19	20	21(春分の日)	22 議会運営委員会 午前10時開会	23	24	25
26	27	28 本会議 午前10時開会	29	30	31	4/1

会期：令和5年2月28日～3月28日
※会期中に特別委員会が開催される予定です。
※日程は変更になることがあります。

ケーブルテレビによる議会中継
多摩ケーブルネットワークによる本会議の生
中継を放映します。放映日時、放映チャンネル
は、広報ふっさ及び多摩ケーブルチャンネルガ
イドでお知らせしますので、ぜひご覧ください。

ご利用ください 市議会インターネット中継
パソコンのほか、スマートフォン、タブレット
端末でも視聴できます。
議員の一般質問や市長の答弁の様子が見ら
れ、より身近に議会を感じいただけます。ぜ
ひご利用ください。
◆配信内容 本会議のライブ映像と録画映像
◆利用方法 福生市公式ホームページ
「福生市議会」よりアクセス

「声の市議会だより」をお届けしています
音訳ボランティア「福生いとでんわ」により、市議会だよりの音訳をデ
ィジー方式のCDにして、視覚障害者(1・2級)の方にお届けしています。
ご家族やお知り合いで、ご希望の方がいらっしゃいましたら、ご連絡
ください。
議会事務局 ☎042-551-1523
専用の再生機が必要となりますが、利用対象者は日常生活用具と
して給付を受けられます。

編集後記

12月定例会は感染拡大
防止措置を講じつつ、傍
聴者の人数を増やす形で
開催されました。
議案第60号で、現在リ
ニューアルに向け工事が
進む中央図書館の書架、
その他備品等の購入につ
いて可決されました。
リニューアル後のイメ
ージは、LED照明によ
り明るい雰囲気の中、文
化の森にある図書館の佇
まいを大切に多摩産材を
使用。木製書架や木目を
生かした木金(もくきん)
混合書架を採用し、安全
性と優しさを両立。
開架室は、窓際に沿っ
て一人掛けの椅子と机が
置かれ、窓越しに緑を感
じながらゆったりとした
読書が楽しめます。
サインは、やさしい日
本語や英語の表記、ピク
トグラムなどの工夫で誰
もが分かりやすい表示と
なります。
また、議員の一般質問
から、電子図書館を開設
する予定があることが分
かりました。誰でも、い
つでも、どこでも読書で
きる環境が整備されてい
きます。
新たな時代と社会の要
請に応える公共施設の在
り方について議論を深め
るとともに、生まれ変わ
る福生市の文化の拠点に
大いに期待します。